



『ミャンマーの民主化を求めて—立ち上がる在日ミャンマー人と日本の市民社会』出版記念トークショー

# ミャンマー支援 札幌の私たちに できること

軍事クーデターから2年以上が経ちました。  
日本でのメディア報道が減った今も、  
多くの人々が傷つき、監禁され、亡くなっています。  
札幌で活動続けるトゥンさんと  
編著者の下郷沙季さんともに  
私たちにできることを考えます。



2023年3月寿郎社刊 税込価格1210円  
ISBN978-4-909281-47-0



執筆者 トゥン

ミャンマーのバゴー出身。江別市在住。日本での生活は8年目で、現在コメダ珈琲店に勤務している。クーデター以降、Myanmar Youth Association Hokkaido (MYAH)を立ち上げて代表を務め、仲間とともにデモや募金活動を行いミャンマーを支援している。本書では「北海道からの活動報告」苦しくても、ミャンマーの子どもや若者のことを思えば」を執筆した。



編著者 下郷沙季(しもごう・さき)

北海道大学大学院メディア・コミュニケーション研究院学術研究員。2021年4月より、札幌におけるミャンマーの民主化運動に参加。2022年に北大で開催され、本書のもととなった「ミャンマーを知る市民講座 民主主義のための連帯」(全5回)を企画・運営した。写真は水に溶いて使うミャンマーの化粧品タナカを両頬に塗ってもらったところ。

## 6月25日(日)14:00-15:30

予約不要・参加無料

### 紀伊國屋書店札幌本店 1F インナーガーデン

札幌市中央区北5条西5丁目sapporo55ビル(電話 011-231-2131)

主催：寿郎社／北海道大学大学院メディア・コミュニケーション研究院東アジアメディア研究センター